

第24回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成24年1月

応募者名： 静岡県交通基盤部都市局

事業の名称：都市計画道路南上ノ原梅田線
街路整備事業

実施都市名：静岡県湖西市

事業目的

南上ノ原梅田線は、東海道本線により分断された湖西市新所原地区を南北に連絡する約1.4kmの都市計画道路である。今回事業区間は主要地方道豊橋湖西線の一部と重複し、愛知県西部の豊橋市と湖西市を結ぶ幹線道路の役割を担っている。

今回の整備により、周辺の交通環境の改善に加え、近年工業立地など開発が進む湖西市西部地区一帯の健全な市街化を促進する。

事業概要

事業名称:都市計画道路南上ノ原梅田線街路整備事業

路線名:南上ノ原梅田線

事業箇所:湖西市岡崎地内

事業延長:455m

幅員:16.0m

事業費:約29億円

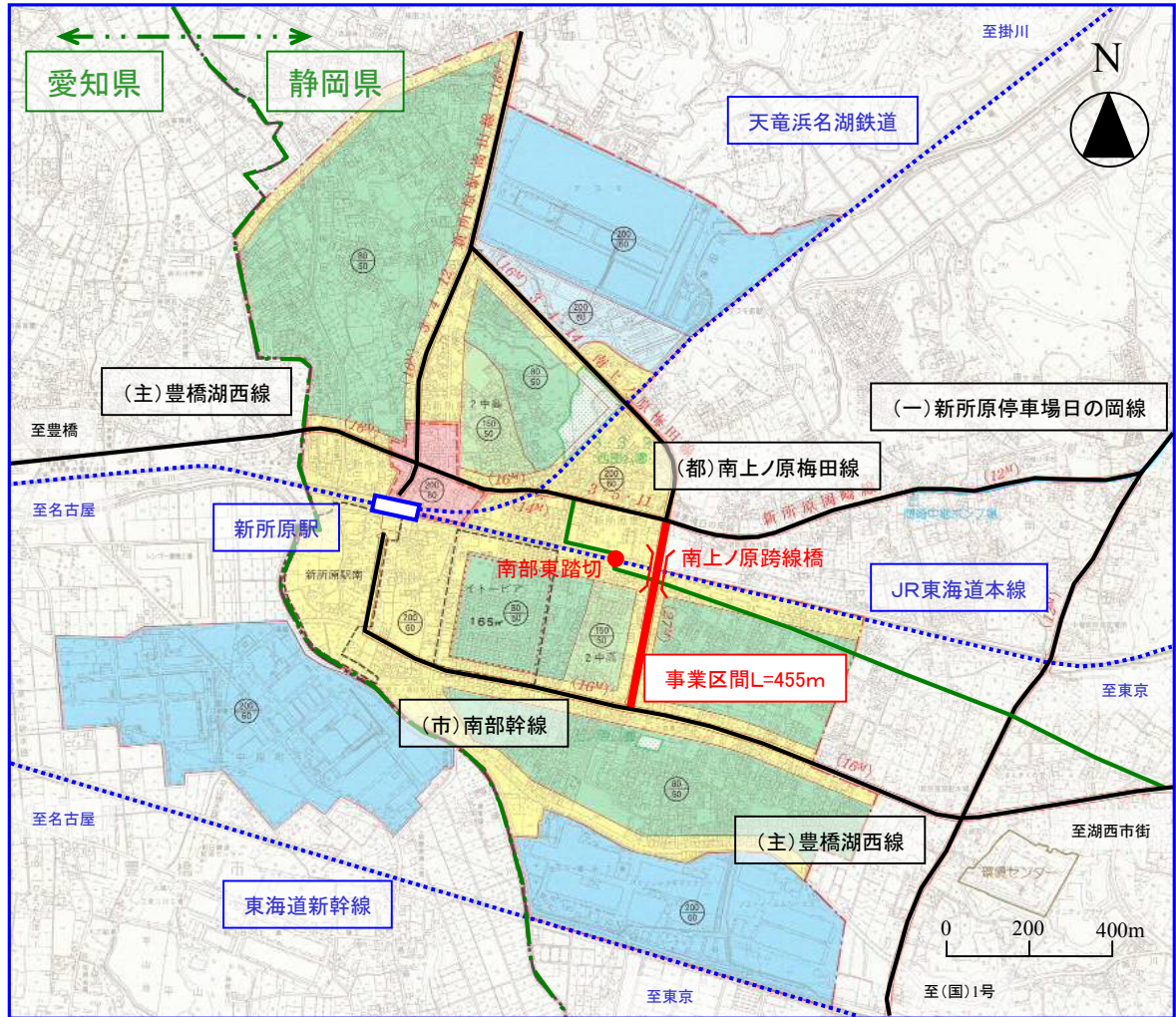
事業実施期間:平成9年～平成22年

本事業は、JR東海道本線を跨ぐ南上ノ原跨線橋L=45m及びこの取合道路L=410mを、主要地方道豊橋湖西線のバイパスとして整備したものである。

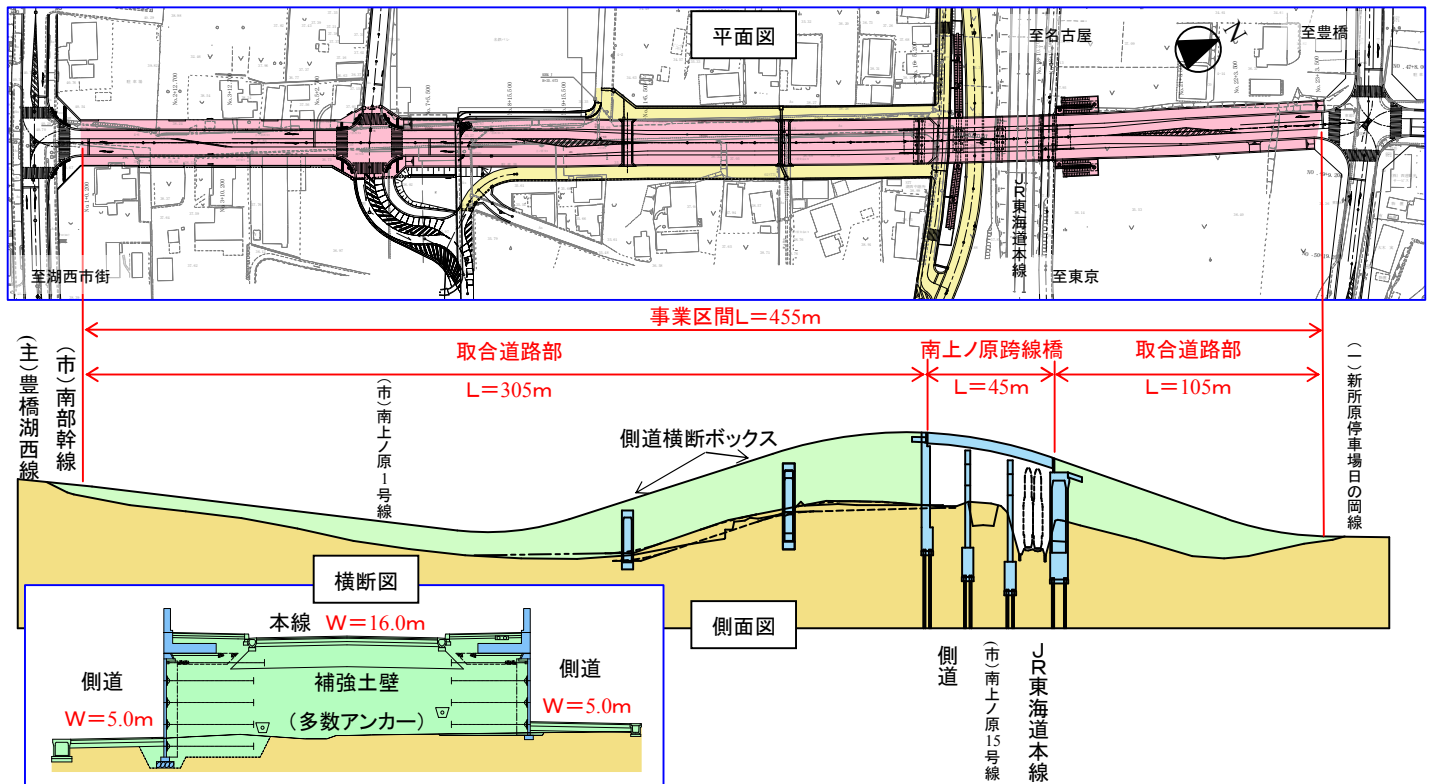
南上ノ原跨線橋は3径間連続PCホロー桁橋であり、鉄道・市道及び側道を跨いでいる。また、歩行者・自転車の利用に配慮し、4箇所の斜路付き階段を設置している。

なお、現在のJR東海道線南部東踏切については、今回の立体交差化により廃止している。

事業位置図



全体図(平面図・側面図・横断図)



南上ノ原梅田線の整備効果アピール資料

○事業概要

事業名：南上ノ原梅田線
街路整備事業
路線名：南上ノ原梅田線
事業箇所：湖西市岡崎地内
事業延長：L=455m
幅員：W=16.0m
総事業費：約29億円
事業期間：H9～H22年度

○交通量調査結果

供用前：平成17年11月8日
供用後：平成24年2月14日
7時～19時（前後共）
各断面交通量
・二軒屋踏切
4,843台→3,156台/12h
・南上ノ原跨線橋
6,451台/12h



○整備効果

1. 周辺道路渋滞の解消

本事業により、豊橋方面から湖西市街への交通が南上ノ原跨線橋に転換されたことにより、隣接する二軒屋踏切の交通量が減少し駅周辺の交通渋滞が緩和された。

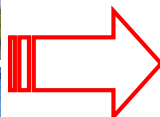
二軒屋踏切交通量 4,843台/12h（供用前）→3,156台/12h（供用後）

2. 狹隘踏切廃止による危険解消

南部東踏切は、幅員約3mで歩車分離されていない危険な状況であった。今回のバイパス整備により**踏切を廃止**することで、**踏切事故の危険を解消**した。

3. 安全な歩行空間の確保

小学校の通学路として利用されることで、通学児童の安全・安心が確保された。



○その他の事業効果
・愛知県東部地域との
交流促進、活発化

事業前写真

平成18年12月撮影



起点側 平成12年7月撮影



終点側 平成12年7月撮影



事業後写真

平成23年7月撮影



起点側 平成23年3月撮影

終点側 平成23年5月撮影

